

## ♪ 新生児聴カスクリーニング検査について ♪

平成 29 年 4 月 1 日以降に生まれたお子さんを対象に聴覚検査の費用助成事業が始まりました

対 象 : 出生後から 3 カ月未満のお子様  
検査日 : 完全予約制 **毎週火曜日 午後**  
費 用 : 費用は 8500 円 三島市の場合 4700 円の公費助成があります  
持ち物 : **新生児聴覚スクリーニング検査受診表・母子手帳**  
授乳できる道具 (哺乳瓶・ミルクなど) ・着替え・オムツ

新生児期には約 1 / 1 0 0 0 人の割合で難聴が発生するといわれています。しかし、赤ちゃんの音に対する反応があいまいで、見逃してしまうことがあります。**2 ~ 3 歳になって言葉が遅れることでわかる場合もあります。**難聴を早期発見し言語の遅れを最小限にするために聴覚検査を受けましょう。聴覚検査受診率増加を目指し、各市町村で公費負担の取り組みが始まっています。出生後まだ聴覚検査を受けていないお子様は、この機会に検査を行いましょう。

**申込方法** : 平日の 9 時~17 時に お電話にて予約受付

**病院代表 055-975-3031**

**「新生児聴力検査希望」とお伝えください** 下記事項確認します

- ① 赤ちゃんの氏名・生年月日・性別
- ② 新生児聴覚スクリーニング検査受診表の有無
- ③ 希望日

\* 受診表はあらかじめご自宅でご記入をお願いします

**検査方法** : 聴力検査は耳音響放射 (OAE) ,自動聴性脳幹反応 (ABR) の 2 通りの検査の方法があります。**当院では、自動聴性脳幹反応 (ABR) を採用しています。**これは、ベッドサイドで、自然睡眠下で短時間を実施でき、正常な反応が得られたかどうかを判定する機能を持っています。ささやき声程度 (35dB) の刺激音に対しての反応を見ているので、軽度の難聴から発見することが可能です。両耳にヘッドホンのような形のイヤフォンと 3ヶ所に小さな電極を貼り付け測定します。

検査は**赤ちゃんが寝ついてから始まります。**検査自体は**3 ~ 10 分程度**で終了します。赤ちゃんをびっくりさせたり、耳穴を痛めたりしません。お薬も使用しません。赤ちゃんには全く影響がありませんので安心して検査を受けて下さい。

検査後、医師より結果説明があります。

